

表 4-6 介護保険サービスの負担・給付見直し等による経済的影響の自由記載の分類結果(介護中家族)

()内の数字はまとめた意見の個数を表す。記載がないものは単独意見

分類	小分類	意見の要約
自己負担の割合増による影響	自己負担の割合増によりサービスの利用を控えなければならない(6)	2 割負担となり支払いがとても苦しいので訪問介護を増やしたくても我慢している
		年収が少しオーバーしただけで2 割負担となり、利用したいサービスをあきらめている
		2 割負担となり、サービスの日数を少なくした
		3 割負担になりデイサービスの回数を減らすことにした
		3 割負担となれば、週 4 日通っているデイサービスを減らすことも考えている
	自己負担の割合増により支出が大幅に増え、先行きが不安(3)	2 割負担で本人の年金をすべて施設利用料にあてなければならず、先行きが不安
		一時期 2 割負担になったが、先行きに対しての不安が大きかった
	限られた収入の中で自己負担割合が増えると負担感が大きい(10)	3 割負担となり、支出が大幅に増えた
		2 割負担になって負担が増えた分だけ毎月赤字である(2)
		現在 2 割負担だが、3 割負担になるとかなり影響がある
		年金額がかわらないので負担割合は変えないでほしい
		夫婦の収入で負担割合が決まるので、要介護者の年金だけではまかなえなくなった
		見直しによりいっそう負担が増える
		2 割までは影響はないが、3 割となると負担感が増すと思う
介護にかかる費用の高さによる影響	介護にかかる費用の高さに関すること(7)	オムツ代、施設利用料金、介護用品の高さにびっくりした
		介護保険の枠外の支払いが大きく、ショートステイが特に高いのもう使っていない
		毎月の自己負担金が高いので支払いきれない
		ショートステイが高いので月に一度が限度
		老健の空き待ちで利用したショートステイで 31 日目から実費と言われ驚いた
		利用料が高額となり困ったことがあるので、入所の時にいくらかかるか教えて欲しい
	介護保険サービス以外にかかる費用による影響(4)	施設によってオムツ、トイレトペーパー、洗剤類、布団一式まで持ち込まねばならず、費用がかかり大変
		施設利用にかかる食費等の介護保険外の費用負担が大きい
		居住費が負担である
		食費や部屋の種類による加算が高いと思う
将来の経済的負担増への不安	介護度が高くなることによる負担増による影響(3)	年金の削減と利用料の負担でギリギリの状態を切り詰めるしかない
		老々介護家族には介護負担料が多くなることは大きな負担
		要介護 5 になり負担料が高くなるが仕方ない
	将来の経済的負担への不安(4)	現在、老健施設で負担はあまりないが、グループホームなどでは赤字になるので次に入る施設が心配である
		先々を考えて節約するようになり、地域交流などに消極的になった
	利用料増への懸念(2)	年金と貯金でいつまでもつのか先行きが不安
		片方が死亡すると年金が減り生活苦となる
年金生活者なので利用料が上がると必要なサービスが受けられなくなるのではと不安		
医療費負担による影響		今は大丈夫だがいつ負担が増えるのかわからない
		腎臓病のため医療費負担が大きいことに加え利用料の自己負担増で支出が増えた
		入院したために介護費用に加え医療費もかかり、経済的に困ったことがあった
		医療費が生活を圧迫している
限度額認定や補助の基準から外れたことによる影響	介護保険負担限度額認定への不満(3)	2 割負担の上、医療費の負担も大きい
		薬代が高い
	補助基準変更の影響	老後のための貯金があることを理由に、非課税世帯なのに利用負担段階4と認定され、困っている
収入減やダブルケアによる影響	介護退職の影響	介護保険負担限度額認定に預貯金に関与することへの不満
	ダブルケアの影響	収入が減っているにもかかわらず負担割合が大きい
	介護の予期不安	補足給付の基準が厳しくなり受けられなくなった
その他	支出を抑える工夫	仕事を辞めたので、本人の年金だけではサービスを利用すると持ち出しになる
		父と母が二人とも介護が必要で負担が大きい
		自分が先になくなると大きな影響があると思う
		介護用品を安価に入手している